

【書く・なぞる】俳句 種田山頭火 一

分け入っても 分け入っても 青い山

うしろすがたの しぐれてゆくか

なんにもならん 日がしづかに しずんでゆく

ひとりきて ひとりたべて 草にねる

まつすくな道で さみしい